

I 配合飼料供給安定協議会 事業報告書

1. 配合飼料供給安定協議会の設立について

災害時等の緊急時における畜産農家への配合飼料の安定供給を図るため、事業者自らの取組による事業の BCP(事業継続計画)の構築と併せて、平時より関係者間の連携体制を構築し、その強化に努めることを目的として配合飼料供給安定協議会を設立したものである。

2. 会議の開催

(1) 全国会議 上期:御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター「Room D」(WEB 併用)

下期:御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター「Room D」(WEB 併用)

① 上期全国会議 令和 5 年 4 月 24 日

参加者:各ブロック代表、専門委員、本社関係等会員、農水省担当官及び事務局

<議題>

(ア) 各ブロック代表による自己紹介

(イ) 令和 5 年度事業計画について

(ウ) 参加者によるご意見

《各議題の内容等》

(ア) 各ブロック代表の自己紹介

令和 5 年度、新たに選出された各ブロック代表者が今年度の取組み、活動の方向性なども含め、自己紹介を行った。そのほか、専門委員についても書面にて紹介した。

(イ) 令和 5 年度事業計画について

令和 5 年度の事業計画について、全国会議(上期・下期)及びブロック会議の日程等の確認、また、ブロック会議の内容として、第 1 回ブロック会議では、小野食品株式会社代表取締役の小野昭男氏による講演「東日本大震災からの復興 with コロナの 3 年を経て思う事」を開催し、第 2 回ブロック会議では、BCP 計画の専門家による BCP 計画の作成支援や計画内容の充実に資する研修会を開催する旨を説明した。

また、今年度は BCP 計画の専門家による事前港湾現地調査も実施するとした。

(ウ) 参加者によるご意見

参加者全員が近況報告も含め、この協議会での活動等について個々に発言した。

② 下期全国会議 令和 6 年 2 月 21 日

参加者:各ブロック代表、専門委員、本社関係等会員、農水省担当官及び事務局

<議題>

(ア) 令和 5 年度各ブロック会議概要報告について

(イ) 令和 5 年度各ブロック代表者による活動報告について

(ウ) 参加者によるご意見

《各議題の内容等》

(ア) 令和 5 年度各ブロック会議概要報告について(内容の詳細は、(5)に記載)

令和 5 年度のブロック会議については、年度内に 2 回の開催とし、会場出席及び WEB 参加も可能な現地開催方式として実施した旨報告した。

(イ) 令和 5 年度各ブロック代表による活動報告について

各ブロック代表者が令和 5 年度の取組み、活動の方向性等も含め活動報告を行った。事務局より、令和 6 年度専門委員及び各ブロック代表を書面にて紹介した。

(ウ) 参加者によるご意見

参加者全員が近況報告も含め、この協議会での活動等について個々に発言した。

(2) 総会等

① 定時総会（書面による議決権の行使）令和 5 年 6 月 28 日

<議題>

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告及び収支決算について

第 2 号議案 役員の選任(案)について

② 臨時総会（書面による議決権の行使）令和 6 年 3 月 28 日

<議題>

第 1 号議案 令和 6 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第 2 号議案 役員の補選について

(3) 理事会

① 第 1 回理事会（WEB 開催）令和 5 年 6 月 7 日

<議題>

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告及び収支決算について

第 2 号議案 役員の選任(候補)について

第 3 号議案 定時総会の開催について

② 第 2 回理事会（書面）令和 5 年 6 月 28 日

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

(1) 石木俊治を代表理事に選定し、会長とする。

(2) 長谷川博章を業務執行理事とする。

③ 第 3 回理事会（WEB 開催）令和 6 年 3 月 8 日

<議題>

第 1 号議案 令和 6 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第 2 号議案 役員の補選について

第 3 号議案 臨時総会について

(4) 専門委員会

専門委員会について、例年の専門委員による検討課題も一定程度整理されていることに加えて、現在、ブロック会議の内容は、講師を招いて実施する講演や研修がメインとなっていることから、開催は見送ることとした。

(5) ブロック会議(年度内2回開催)

令和5年度の各ブロックでの会議については、年度内に2回の開催とし、第1回、第2回ともに、会場出席及びWEB参加も可能な現地開催方式として実施した。

① ブロック会議の主な内容及び講師

(ア) 第1回ブロック会議

講演:「「東日本大震災」からの復興 with コロナの3年を経て思う事」

<主な内容>

- ・自己紹介及び会社概要 ・学生時代、就職活動、ジャスコ勤務時代
- ・会社の創業、成長期、やがて訪れた低迷期
- ・直販事業のきっかけ、事業展開(通信販売「三陸おのや事業」全国展開)
- ・東日本大震災による大津波で地域が壊滅
- ・震災後100日で事業再開、再構築へ
- ・震災からの復興の中で、考えたこと
- ・with コロナの時代に思うこと

<講師>

小野食品株式会社 代表取締役 小野昭男氏

(イ) 第2回ブロック会議

BCP研修:「実行性あるBCP策定のポイント」

<主な内容>

- ・近年の災害と企業の動向
- ・BCPの定義と現状
- ・BCPの整理事項
- ・BCP策定のポイント
- ・BCPの見直し

<講師>

MS&AD インターリスク総研株式会社

主任コンサルタント:甲斐 将広氏

コンサルタント:楠木 紗愛氏

② 開催概要

(ア) 第1回ブロック会議

<関東ブロック>

開催会場:御茶ノ水トライエッジカンファレンス(東京都千代田区)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和5年5月16日(火)13:30~16:30

参加会員数:34 会員

<東北ブロック>

開催会場:TKP ガーデンシティ仙台(宮城県仙台市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和5年5月30日(火)13:30~16:30

参加会員数:14 会員

<関西・中部ブロック>

開催会場:AP 名古屋(愛知県名古屋市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 5 年 6 月 9 日(金) 13:30~16:30

参加会員数:11 会員

<北海道ブロック>

開催会場:札幌駅前ビジネススペース(北海道札幌市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 5 年 6 月 20 日(火) 13:30~16:30

参加会員数:16 会員

<九州・沖縄ブロック>

開催会場:アークホテルロイヤル福岡天神(福岡県福岡市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 5 年 7 月 7 日(金) 13:30~16:30

参加会員数:23 会員

<中国・四国ブロック>

開催会場:ピュアリティまきび(岡山県岡山市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 5 年 7 月 18 日(火) 13:30~16:30

参加会員数:12 会員

(イ) 第 2 回ブロック会議

<関東ブロック>

開催会場:コモレ四谷タワーコンファレンス(東京都新宿区)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 5 年 11 月 15 日(水) 13:30~16:30

参加会員数:29 会員

<関西・中部ブロック>

開催会場:AP 名古屋(愛知県名古屋市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 5 年 11 月 28 日(火) 13:30~16:30

参加会員数:11 会員

<北海道ブロック>

開催会場:札幌駅前ビジネススペース(北海道札幌市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 5 年 12 月 6 日(水) 13:30~16:30

参加会員数:15 会員

<東北ブロック>

開催会場:TKP ガーデンシティ仙台(宮城県仙台市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 5 年 12 月 15 日(金)13:30~16:30

参加会員数:13 会員

<九州・沖縄ブロック>

開催会場:TKP ガーデンシティ鹿児島中央(鹿児島県鹿児島市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 6 年 1 月 12 日(金)13:30~16:30

参加会員数:22 会員

<中国・四国ブロック>

開催会場:倉敷アイビースクエア(岡山県倉敷市)

開催方法:WEB 会議併用

開催日時:令和 6 年 1 月 24 日(水)13:30~16:30

参加会員数:12 会員

3. 令和 5 年度概況報告

発足して 8 年目となる令和 5 年度は、年度内に 2 回開催するブロック会議において、各ブロック(現地)での会場出席及び WEB 参加が可能な現地開催方式として実施した。

また、総会(定時・臨時)については、書面による議決権行使の方式とし、理事会については、第 1 回は WEB 開催により実施し、第 2 回は書面による同意方式で実施、第 3 回は WEB 開催により実施し、専門委員会については、開催を見送ることとした。

令和 5 年度のブロック会議の概要として、第 1 回ブロック会議における「「東日本大震災」からの復興 with コロナの 3 年を経て思う事」の講演については、岩手県釜石市の食品会社の代表の方から、会社概要をはじめ、会社の創業から成長期、また低迷期を迎える等、通販事業を全国的に事業展開する中で、未曾有の東日本大震災での大津波により被災し、会社も工場も大打撃を受けるが、そこから復興に向け、社員が一丸となり、地元の方々からの応援にも後押しされ、被災以前より、通販事業を中心に大幅に業績を伸ばすことができたと話された。受講した会員からは、講師を含め、地元の方々の底力に感銘を受けたとの声が上がった。

第 2 回ブロック会議における「実行性ある BCP 策定のポイント」と題した BCP 研修については、コンサルタントから、BCP の基本的な考え方について、飼料業界に則した内容も含め、近年の災害と企業の動向を踏まえた説明を受け、BCP として具体的に整理すべき事項や見直しの方法などの BCP 策定のポイントについて研修を受けた。また、BCP に関する具体的な訓練方法の提案及び実際に BCP を作成する上で、役立つツール等を数多く紹介され、受講した会員はとても参考になったとの声が多かった。

4. 配合飼料生産状況調査

(1) 配合飼料原料保管状況等調査

配合飼料製造業者の原料保管状況及び配合飼料製造状況の調査を実施し、四半期ごとにホームページ等により公表した。

(2) 備蓄数量の検量

令和5年度飼料穀物備蓄支援事業の実施主体が保管する備蓄飼料穀物の在庫確認について、事務局では2社を対象に実施し、委託先では、飼料穀物備蓄支援事業の事業実施主体等が保管する備蓄飼料穀物の備蓄数量を確認し、併せて欠減の有無を確認した。

【事務局】

- ・1回目(令和5年12月14日)NX 仙台港株式会社
- ・2回目(令和6年1月23日)全農サイロ株式会社 倉敷支店

【委託先】(一財)日本穀物検定協会

7月上旬、10月上旬、1月上旬、4月上旬他随時